

れんけい だより

Vol. 88

国家公務員 横須賀共済病院 広報誌
共済組合連合会

地域医療支援病院

救命救急センター

周産期母子医療センター

臨床研修指定病院

地域がん診療連携拠点病院

がんゲノム医療連携病院

神奈川 DMAT 指定病院

神奈川県災害医療拠点病院

DPC 特定病院群

病院機能評価(3rdG:Ver.2.0)



CONTENTS

新年のごあいさつ	P 2
地域医療構想	P 4
Brain Attack Network	P 5
糖尿病週間行事	P 6
横須賀がんフォーラム	P 7
がん教育・患者会	P 8
院内がん登録について	P 9
2025 年度医療連携登録医 アンケート結果	P 10
あゆみ保育園 クリスマスコンサート	P 11
クリスマス Jazz コンサート	P 11



新年のごあいさつ

最高の誉め言葉



横須賀共済病院
病院長
長堀 薫

新年あけましておめでとうございます。

連携いただく皆さまには、変わらぬご協力に深く感謝申し上げます。

さて、2014年に病院長に就任しましたが、この3月で退任となります。

当院は、当時評判が悪くクリニックや病院などをお招きしての連携懇親会などで、クレームの嵐でした。日く「愛想が悪い」「救急患者の依頼の電話を15分たらい回しにした挙句断る」「重症だと他にないので、仕方がないから行く病院。」などの誹りを受けました。まるでミュージカル映画「マイフェアレディ」でした。粗野で言葉がひどい花売り娘イライザが、ヒギンズ教授の特訓でプリンセスと見紛うレディに成長する名作ですが、うちも本来の魅力一スタッフの高い診療能力とスペシャリティへの誇りを磨いての変身を志しました。オードリー・ヘップバーンと同じく大好きなこの病院をなんとかしたいと。

「また、お前の病院に紹介した患者さんが不愉快な思いをして帰ってきたよ。」

外科の指導医であったOBは生真面目な東北人気質なので、最初のころの評価はストレートでした。残念ながら2年前に亡くなったのですが、今際の際に病室で微笑みながら静かにおっしゃられたのが、「長堀、ここは本当に良い病院になったなあ」まだまだレディになり切れているか自信はないものの進んできた方向は間違っていないのではないかと感じられた一言でした。

12年間の病院長職、みなさまのおかげで無事に勤め上げることができそうです。

ありがとうございました。



副院長
高橋 淳

新年明けましておめでとうございます。本年も地域医療の質向上と安全な医療体制の維持を努めるとともに、各機関との連携をより一層深め、円滑な医療提供に寄与してまいります。変化する医療ニーズに的確に対応できるように、職員一同研鑽を重ねて取り組んでまいります。



診療部長
田中 良英

連携施設の皆様、新年あけましておめでとうございます。

我々三浦半島地区は、皆様のご尽力により、他地域も羨む地域連携が確立されております。自分もそれを維持しさらに発展出来るよう、連携の一端として努力をし続けてまいります。

今年も前進しましょう(^^) 宜しくお願いします。



副院長
豊田 茂雄

あけましておめでとうございます。皆様と共に2025年問題の年を乗り越えました。令和8年度は診療報酬改定があります。「労働供給制約社会」へ突入しますが、2040年頃を見据え、「質が高く効率的な地域医療・介護提供体制」を確保するために、皆様と共に尽力し、更に良い地域にして参りましょう。



事務部長
三井 英夫

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様には旧年中格別のご支援を賜り心より感謝いたします。医療機関・介護施設等を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、皆様との連携を一層深め、より良いパートナーシップを築けますよう尽力して参ります。本年もどうぞよろしくお申し上げます。



副院長
小林 一樹

新年あけましておめでとうございます。平素より当院の診療にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。地域の皆様に頼られ、信頼していただける病院を目指してまいります。連携をさらに深め、強い協力関係を築いていきたいと考えております。本年もどうぞよろしくお申し上げます。



看護部長
鈴木 章子

新年あけましておめでとうございます。神奈川県ではかながわ地域看護師事業を展開しています。当院はこの事業に積極的に参画しており、昨年度も2病院、12名の看護師出向を受け入れていただきました。三浦・横須賀地区で連携する施設間において、各施設が担当する医療機能に対する理解が深まり、当院として取り組むべき看護について学びを得ることができ、大変感謝しております。今年も切れ目のない看護が提供できるよう地域の皆様とのつながりを大切にまいります。本年もよろしくお申し上げます。

地域医療構想 みうら半島の明日を考える

— 2025年11月20日 —



「地域医療構想 みうら半島の明日を考える Part11」を開催しました。今年度は、国際医療福祉大学の高橋泰教授をお迎えし、医療制度や医療情報（DXの医療・介護分野への応用）を専門とする立場からご講演いただきました。今回は「三浦半島における医療提供体制のあり方～地域医療構想を踏まえて～」をテーマに、地域が抱える課題や今後の方向性について分かりやすくお話しいただき参加者からは、地域医療の将来を考えるうえで大変有意義だったとの声が寄せられました。

Program プログラム

1. 開催挨拶

三浦半島病院会 会長 長堀 薫

2. 来賓代表挨拶

◇神奈川県健康医療局 局長 足立原 崇

◇横須賀市医師会 会長 高宮 光

3. 地域医療構想

みうら半島の明日を考える Part11

テーマ **三浦半島における
医療提供体制のあり方
～地域医療構想を踏まえて～**

座長 三浦半島病院会 会長 長堀 薫

講師 国際医療福祉大学 教授
高橋 泰 先生

4. 閉会挨拶

神奈川県病院協会 会長 吉田 勝明



国際医療福祉大学
教授 高橋 泰 先生



三浦半島病院会
会長 長堀 薫 先生



神奈川県健康医療局
局長 足立原 崇 先生



横須賀市医師会
会長 高宮 光 先生



神奈川県病院協会
会長 吉田 勝明 先生

Brain Attack Network

2025年
11月26日



脳神経疾患の治療やリハビリには、急性期から在宅復帰まで長い時間を要することが多く、地域の病院や施設との連携がとても大切です。そこで当院では、よりスムーズで安心できる支援体制を築くため、毎年「ブレインアタックネットワーク（地域連携会）」を開催しています。本会では、各施設の皆さまと情報を共有しながら、連携のあり方や今後の取り組みについて意見交換を行い、地域全体で患者さんを支える体制づくりを検討しています。

第1部

総合司会

横須賀共済病院
診療部長 兼 脳神経センター長
田中 良英 先生



施設近況報告

クローバーホスピタル
患者サポートセンター 課長
濱野 雄介 様

施設近況報告

三浦市立病院
診療部長 兼 医療安全管理室長 兼
地域医療科医長 兼務
東 博敏 先生

施設近況報告

横須賀共済病院
地域連携室

第2部

挨拶

三浦市立病院
総病院長
小澤 幸弘 先生

司会

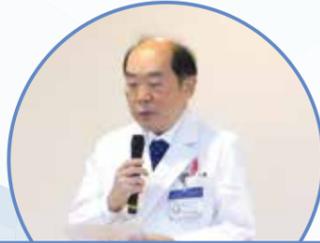
横須賀共済病院
脳神経外科
三島 弘之 先生



2025年
11.15
[SAT]

第29回

「糖尿病週間」行事



座長

内分泌糖尿病内科 部長
澁谷 誠



挨拶

内分泌糖尿病内科
嵐山 京平



講演

糖尿病ってどんな病気？
治療って何をするの？

内分泌糖尿病専門医 末園 太一



講演

1型糖尿病と診断されて
～とうとう僕もインスリン注射か～

患者代表 重田 修



講演

1型糖尿病と共に歩んだ…「35年間」
～AID療法の導入で…輝く未来へ！～

患者代表 菅野 治幸

糖尿病に関する相談コーナー



栄養士



検査技師



薬剤師

みんなで歌って
踊ろうか
かわいい糖尿病
サンバ

参加者アンケート

(原文のまま記載)

- 糖尿病予備軍です。注意して生活していきたいと思いました。
- 共済病院に来てよかった。いろいろなことがわかって勉強になった。
- 経験者のお話 本音で話されて説得力がありました。
- 1型糖尿病の方がいらっしゃる 自分ひとりじゃないと思うとホッとする自分があります。
- 家族の協力が必要だと感じた。
- シニアのディスコみたいで楽しかった。
- サンバで明るい気持ちになって元気ができました。

2025年
11.29
[SAT]

市民公開講座

横須賀がんフォーラム 肺がんに立ち向かう！ ～専門医から学ぶ診断と最新治療～



総合司会

副院長 兼 地域連携センター長
豊田 茂雄



講演

がん患者さんを支える
当院のしくみ
がん看護専門看護師 坂本 理恵



ゲスト参加の
化学療法科 坂下 博之



講演

肺癌かもしれないといわれたら
～受診から治療を始めるまで～
呼吸器内科 部長 夏目 一郎



講演

肺癌手術のトピック
～周術期療法・単孔式手術～
呼吸器外科 部長 石川 善啓



講演

あなたの肺がん、
放射線治療で完治しますよ！
放射線治療科 部長 田山芳史

参加者アンケート (原文のまま記載)

お休みにも関わらず、市民のために企画運営をありがとうございました。市民の声、学習の姿勢の把握が分かりよかったです。You Tube 閲覧対象者あてに編集すると嬉しいです。

共済病院のフォーラムが有ることで、先生の話聞いて、なぜ?と思った事が結びつくので、すごく助かります。

父が肺がんで亡くなり、途中で治療が中止になったのが間質性肺炎の副作用でした。当時はよく分かっていなかったことを今日答えあわせができた気分です。ありがとうございました。



配信中 /

YouTube
YKHチャンネル



がん教育

がんに関する正しい知識と、がんそのものやがん患者さんに対する理解を深める学習を進めるため、がん教育を行いました。



横須賀市立神明中学校

横須賀市立神明中学校は、1979年に開校した地域に根ざした中学校です。活動が盛んで、「幸せに生きる」を校訓とした温かい校風が特徴です。

今回は「がんと向き合い、対応する方法を身につけよう!」をテーマに、豊田副院長が2年生124名に授業を行いました。自分ががんにならないためにできることや、大切な人ががんになったときにどのように行動するかについて、多くの学びや考えを得ることができました。



神奈川県立横須賀南高等学校

神奈川県立横須賀南高等学校は普通科と福祉科を持つ地域密着型の高校です。3年次選択科目「疾病の成り立ちと回復の促進」では、緩和ケア内科の森田医師と、がん看護専門看護師の坂本師長が18名に授業を行いました。医療者が学び続ける理由、がん患者さんとの関わりで大切にしている姿勢、がんによる心身への影響などについて活発な質問が交わされ、理解を深める貴重な機会となりました。



患者会

がん患者さん同士の交流、がんの人もそうでない人も繋がれる場作りと共に、がん検診啓発を目的として活動しています。

毎月1回 おしゃべり会を開催

- 開催日** 毎月第2金曜日
- 時間** 10:30 ~ 13:00
- 場所** 横須賀共済病院内 患者サロン(S棟2階)
- 対象** 乳がんの患者さんご家族など

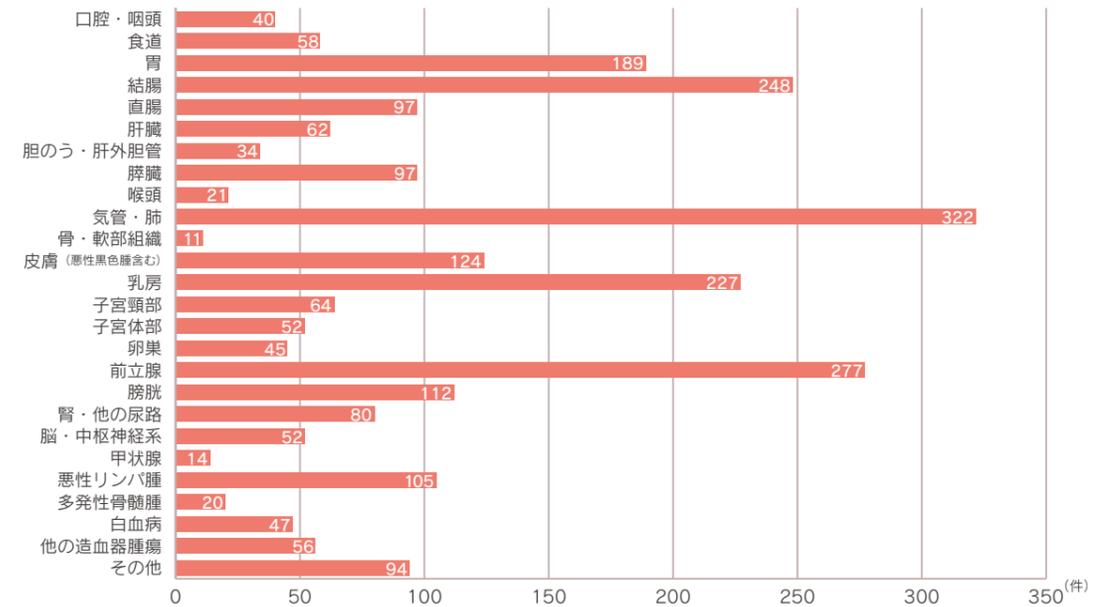


院内がん登録について(2024年)

院内がん登録 2024年 登録件数 2,548件

*男女の内訳は、
男性 1,444件 女性 1,104件

▶ 部位別 登録数 (上皮内癌を含む)



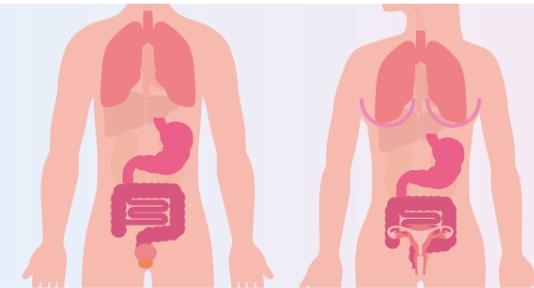
▶ 部位別・性別 登録数 (上皮内癌を含む)

男性

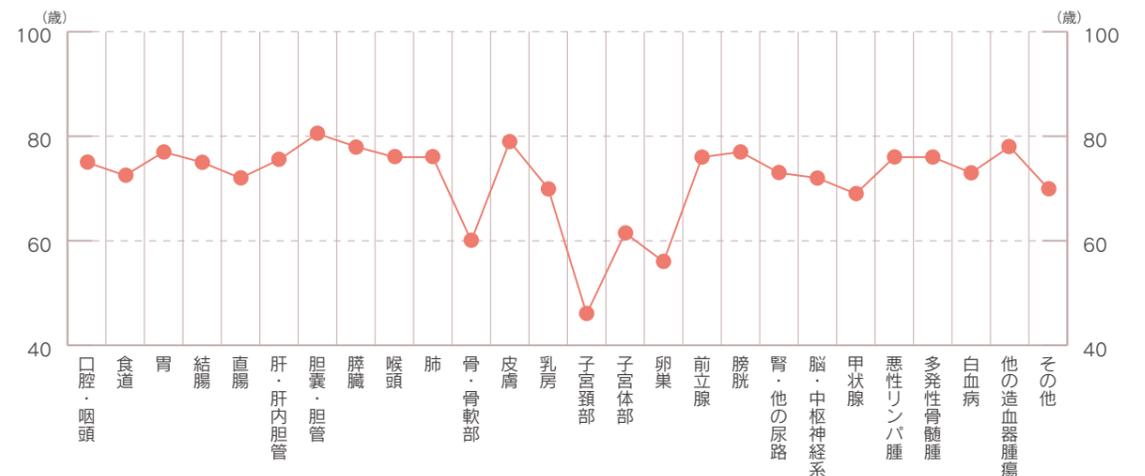
- 1位 前立腺
- 2位 気管・肺
- 3位 胃
- 4位 結腸
- 5位 膀胱

女性

- 1位 乳房
- 2位 結腸
- 3位 気管・肺
- 4位 子宮頸部
- 5位 胃



▶ 部位別 平均年齢

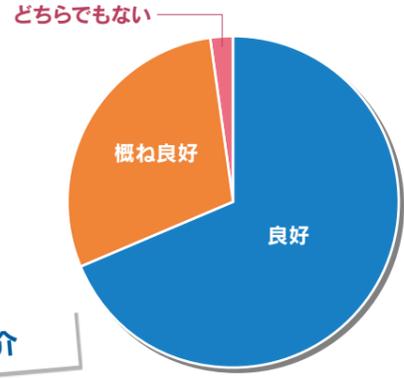


医療連携登録医 アンケート結果

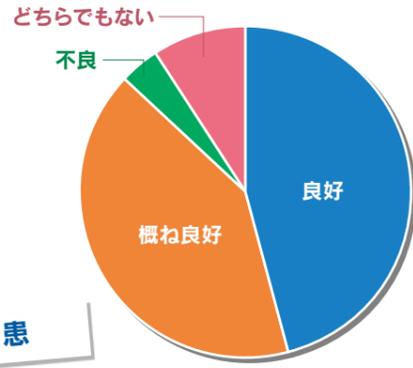
2025
年度



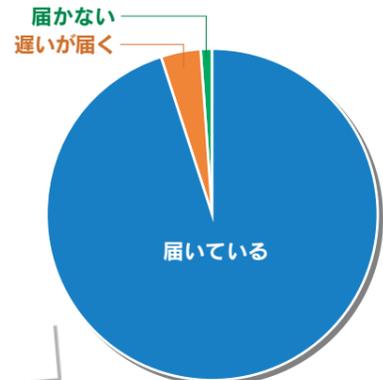
予約紹介



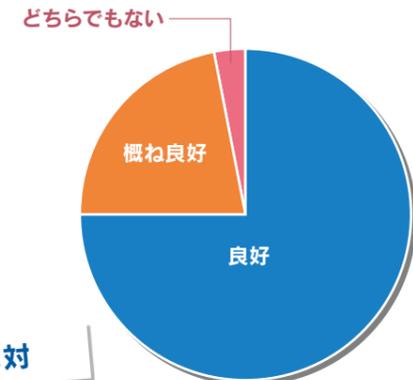
当日急患



報告書



電話対応



その他 ご意見等

スムーズに対応して頂いています。 | いつも診療依頼を応需頂き、誠にありがとうございます。 | 外来中にご紹介する時に受け入れ可否の確認にお時間を要することがあります。 | 対応病態が複数科にまたがる場合、院内で併診して頂ければ幸いです。 | 非常に情報共有も速やかで大変助かっています。

お礼のごあいさつ

日頃より地域連携にご協力を賜りありがとうございます。
この度は、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。いただきました貴重なご意見は、地域連携室の業務改善に活用して参ります。なお、ご記入いただきましたご意見は、当院のプライバシーポリシーに従って厳重に保管するとともに、当アンケート以外の目的では使用いたしません。
「電話がつかない」「報告書が届かない」とのご指摘を多くいただきました。複数ある電話回線に対応させていただいておりますが、担当医師や関係各所への確認等に時間を要することがあります。短時間でスムーズな対応を心掛け多くのお電話をお受けできるよう努めて参ります。また、報告書につきましても担当部署と共有し登録医療機関の先生方とスムーズな患者紹介を行えるよう努めて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

あゆみ保育園 クリスマスコンサート Christmas Concert

2025
12/22



あゆみ保育園では、株式会社バッドアイミュージックのチーム謡方の皆さまをお迎えし、心温まるクリスマスコンサートが開催されました。
軽やかな歌声と楽しい演奏が始まると、会場には笑顔が広がり、まるで音楽がキラキラと舞っているような明るくにぎやかな雰囲気に包まれました。子どもたちにとっても、音楽と触れ合う特別な時間となり、クリスマスの思い出に残るひとときを過ごすことができました。

クリスマス JAZZコンサート Christmas Jazz Concert

2025.12.23



院内で開催されたクリスマスジャズコンサートでは、友金まゆみさん、ジェントル山本さん、阿部恭平さんが息の合った演奏を披露してくださいました。
軽快なビートに合わせて自然と体が揺れ会場には笑顔と拍手があふれ、まるで小さなライブハウスのよう。
地域の皆さまにも、音楽に包まれる穏やかで楽しい時間を過ごしていただきました。

飛び入り参加で披露した長堀病院長の演奏

ビッグレスキュー かながわ [11.9日]

他病院から3チームのDMAT隊が参集し、当直時間帯に三浦半島地震が発生したときを想定した大規模地震時医療活動訓練が実施されました。

三浦半島の災害拠点病院として、発生から災害本部の立ち上げ、トリアージ、院内搬送など、必要な活動を毎年実践的に行っております。

今後も災害に備えた医療体制の強化に努めて参ります。



理 念

よかった。
この病院で

患者さん・家族・職員
すべての人が安心できる
病院をめざします

国家公務員共済組合連合会
横須賀共済病院



〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通1-16
TEL 046-822-2710(代表) FAX 046-825-2103(代表)

地域連携センター地域連携室

TEL 046-827-1117(直通)
FAX 046-823-5020(直通)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと存じます。

午年は物事が前向きに進み、成長や発展につながる年といわれています。私たちも気持ちを新たに、地域の皆さまに寄り添い、安心していただける医療の提供に努めてまいります。

「れんけいだより」では、今年も地域医療の情報や当院の取り組みを分かりやすくお届けしてまいります。本年も横須賀共済病院と「れんけいだより」をよろしくお願いいたします。

横須賀共済病院

LINE 公式アカウント

友だち募集中



@ykh_line

YKH れんけいだより Vol.88

発行日

2026年(令和8年)
1月29日

編集

地域連携センター
地域連携室